

総務・警察常任委員会 議事次第

令和6年4月19日(金)

午後1時30分～

於：第6委員会室

1 開 会

2 所管事項の調査

「深刻化するサイバー犯罪への京都府警察の取組について」

3 そ の 他

4 閉 会

総務・警察常任委員会 出席要求理事者名簿

【知事直轄組織・知事室長】		【監査委員事務局】	
知事室長	畑 中 健 司	※ 監査委員事務局長	足 立 操
※ 秘書課長	森 江 誠	監査第一課長	小 林 京 子
広報課長	法 谷 道 哉	監査第二課長	丸 山 紀 夫
※ 国際課長	山 本 隆 裕		
【知事直轄組織・職員長】		【人事委員会事務局】	
職員長	林 田 匡 民	※ 人事委員会事務局長	片 岡 美 佳
※ 職員長付理事 (職員総務課長事務取扱)	牧 隆 志	人事委員会事務局次長 (総務任用課長事務取扱)	石 塚 健 一
※ 人事課長	鍛 智 行	職員課長	南 有紀宏
※ 総務事務センター長	田 中 久仁子		
【知事直轄組織・会計管理者】		【公安委員会】	
会計管理者	木 村 真 子	公安委員長	増 田 壽 幸
※ 会計課長	大 路 裕 子	警察本部長	白 井 利 明
		※ 総務部長	仲 川 徹
		警務部長	有 馬 健 二
		※ 生活安全部長	西 山 亮 二
		※ 地域部長	谷 正 徳
		刑事部長	田 中 靖 之
		※ 交通部長	奥 野 雅 義
		警備部長	入 澤 正 二
		※ サイバー対策本部長	小 野 孝 一
		※ 京都市警察部長	西 岡 寛
		※ 警務部参事官 (警務課長事務取扱)	上 田 博 之
		※ 総務部次長 (総務課長事務取扱)	内 海 英 明
		※ 生活安全部次長 (生活安全企画課長事務取扱)	西 田 勝 志
		※ 地域部次長 (地域課長事務取扱)	入 澤 今 日 子
		※ 刑事部次長 (刑事企画課長事務取扱)	深 石 宗 良
		※ 交通部次長 (交通企画課長事務取扱)	中 西 恵 一
		※ 警備部次長 (警備第一課長事務取扱)	加 島 清 弘
		※ サイバー対策本部副本部長 (サイバー企画課長事務取扱)	塩 野 亜 由 美
		※ 会計課長	北 川 靖

(計 46 名)

※ 新任理事者

総務・警察常任委員会 出席要求理事者名簿
(4月19日)

【公安委員会】	
サイバー対策本部副本部長	塩 野 亜由美
サイバー企画課サイバー対策官	桐 畑 豊
サイバー捜査課サイバー情報官	馬 渡 真 典
サイバー企画課企画担当補佐	秋 江 康 博
サイバー攻撃対策課第二担当補佐	増 山 義 隆

(計 5 名)

～ 深刻化するサイバー犯罪への 京都府警察の取組について～

京都府警察サイバー対策本部



サイバー対策本部イメージキャラクター
才羽 京子 (さいば きょうこ)

本日の説明内容

1. 警察におけるサイバー戦略
2. サイバー対策本部の体制等
3. サイバー犯罪の情勢
4. 捜査・取締りの状況
5. 被害防止対策の取組
6. 人的・物的基盤の強化



1. 警察におけるサイバー戦略

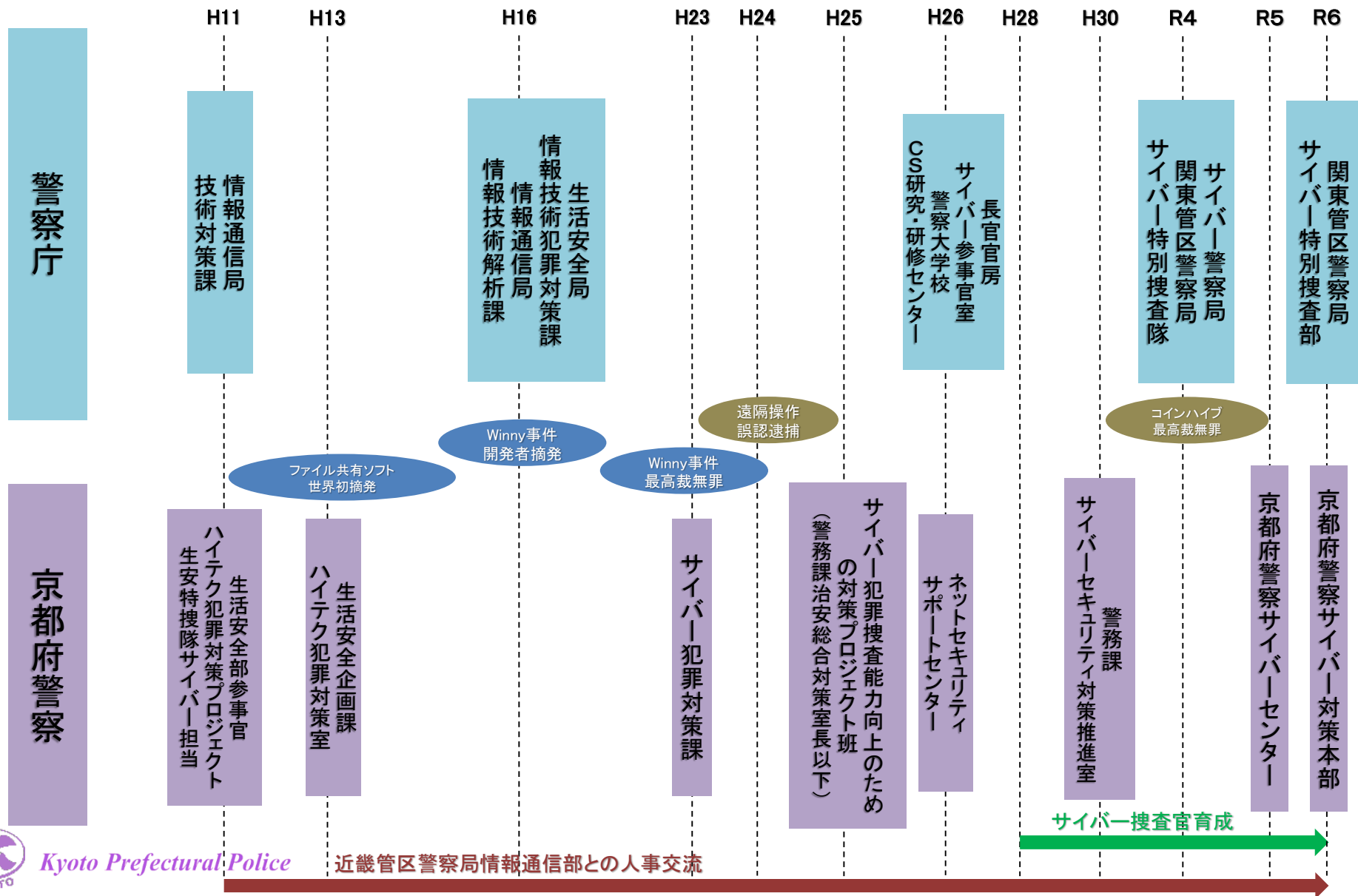


警察におけるサイバー戦略

- 令和5年3月13日付、警察本部長通達
(令和4年4月1日付、警察庁次長通達に基づく)
- 推進事項
 - ① 体制及び人的・物的基盤の強化
 - ② 実態把握と社会変化への適応力の強化
 - ③ 部門間連携の推進
 - ④ 国際連携の推進
 - ⑤ 官民連携の推進

2. サイバー対策本部の体制等

サイバー対策本部設置までの道のり

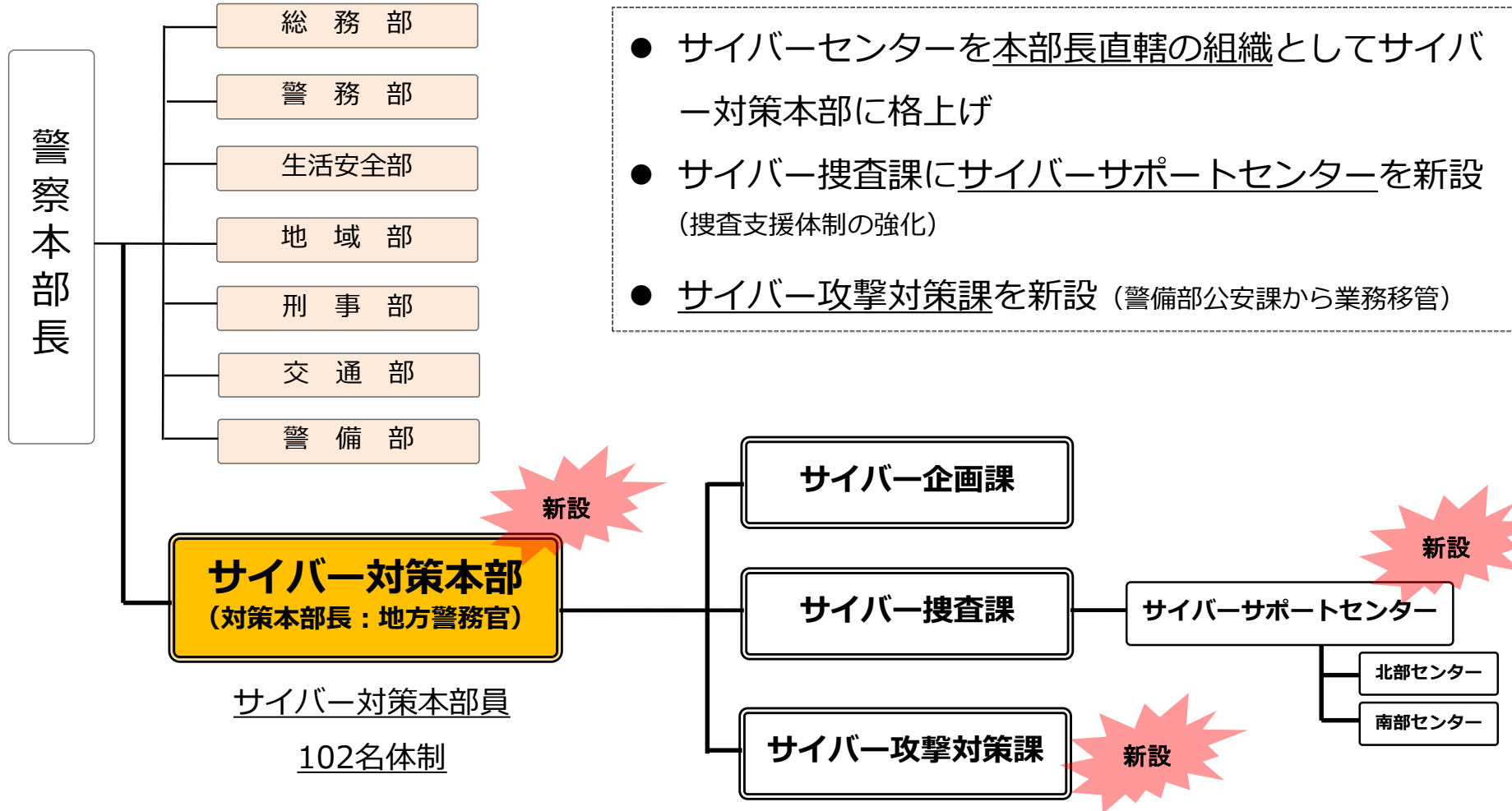


Kyoto Prefectural Police

近畿管区警察局情報通信部との人事交流

サイバー対策本部の設置

令和6年春の組織体制整備により設置



サイバー対策本部の設置

サイバー対策本部 発足式



3. サイバー犯罪の情勢



サイバー犯罪の情勢

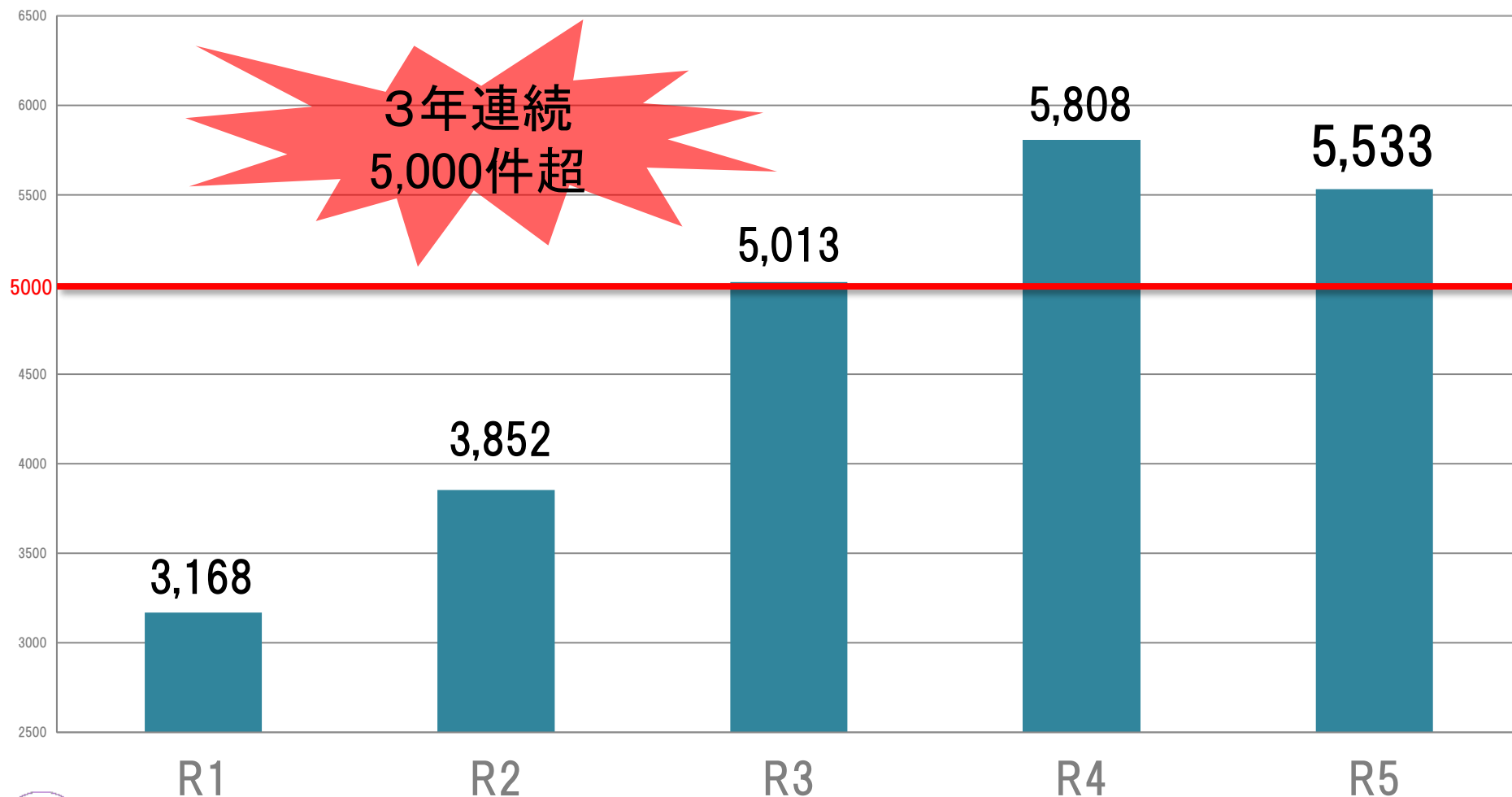
サイバー空間の現状と課題

- 国民の生活に不可欠なツール
- ローリスクハイリターンな犯罪
- 立ちどころ4つの壁（技術・国境・言語・法律）



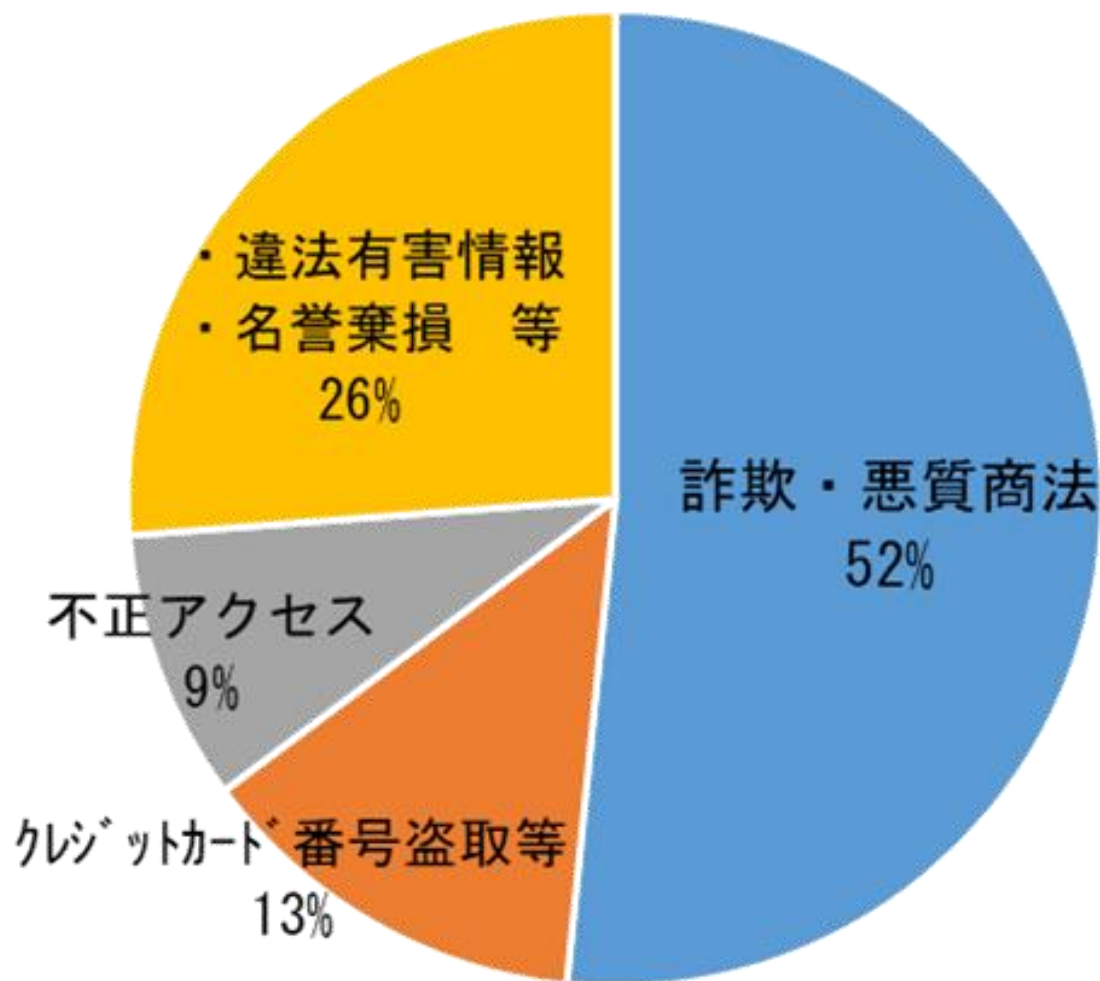
サイバー犯罪等に関する相談

受理件数の推移



サイバー犯罪等に関する相談

相談内容の内訳【令和5年】



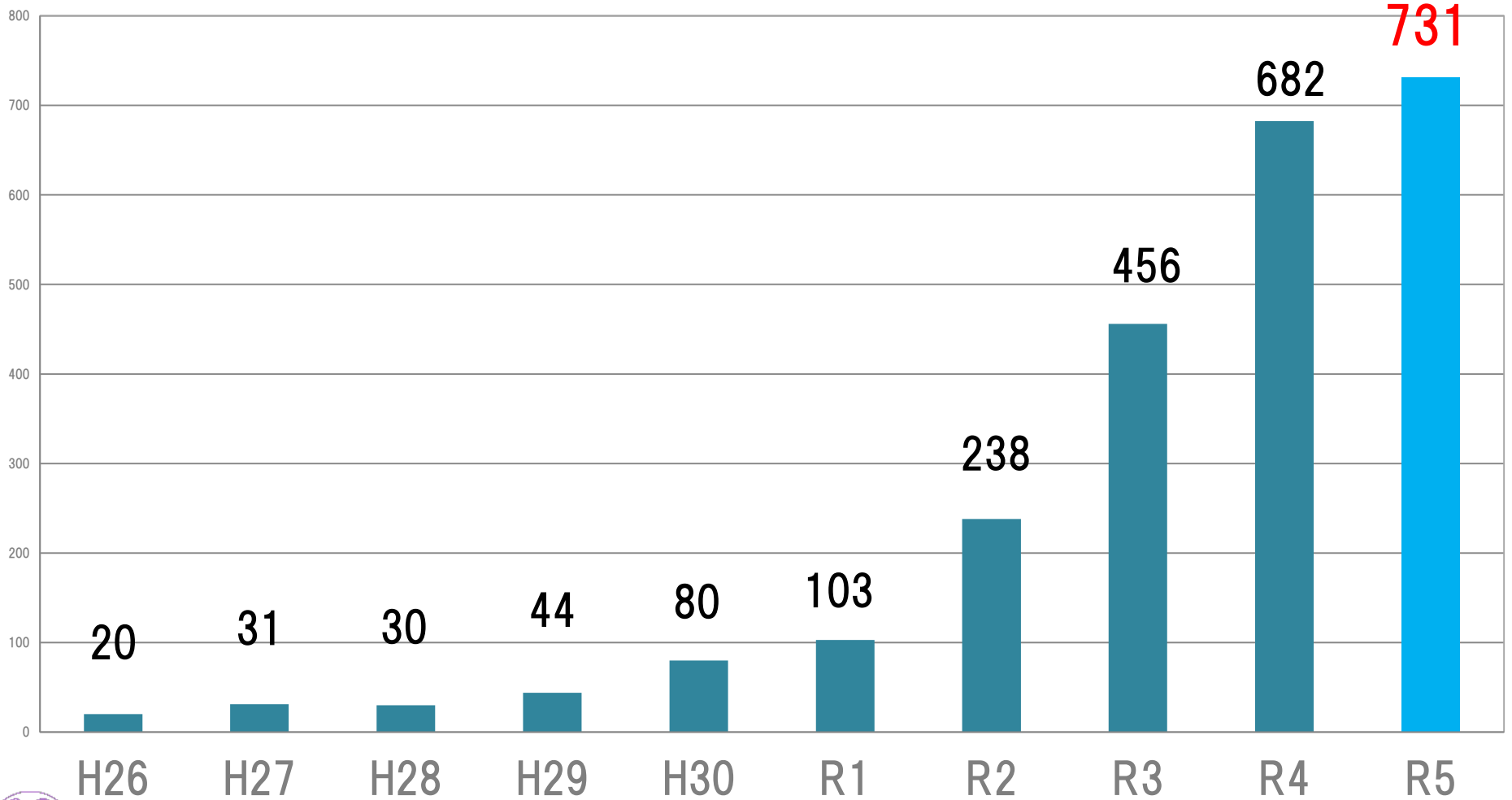
京都府警察 統計資料



Kyoto Prefectural Police

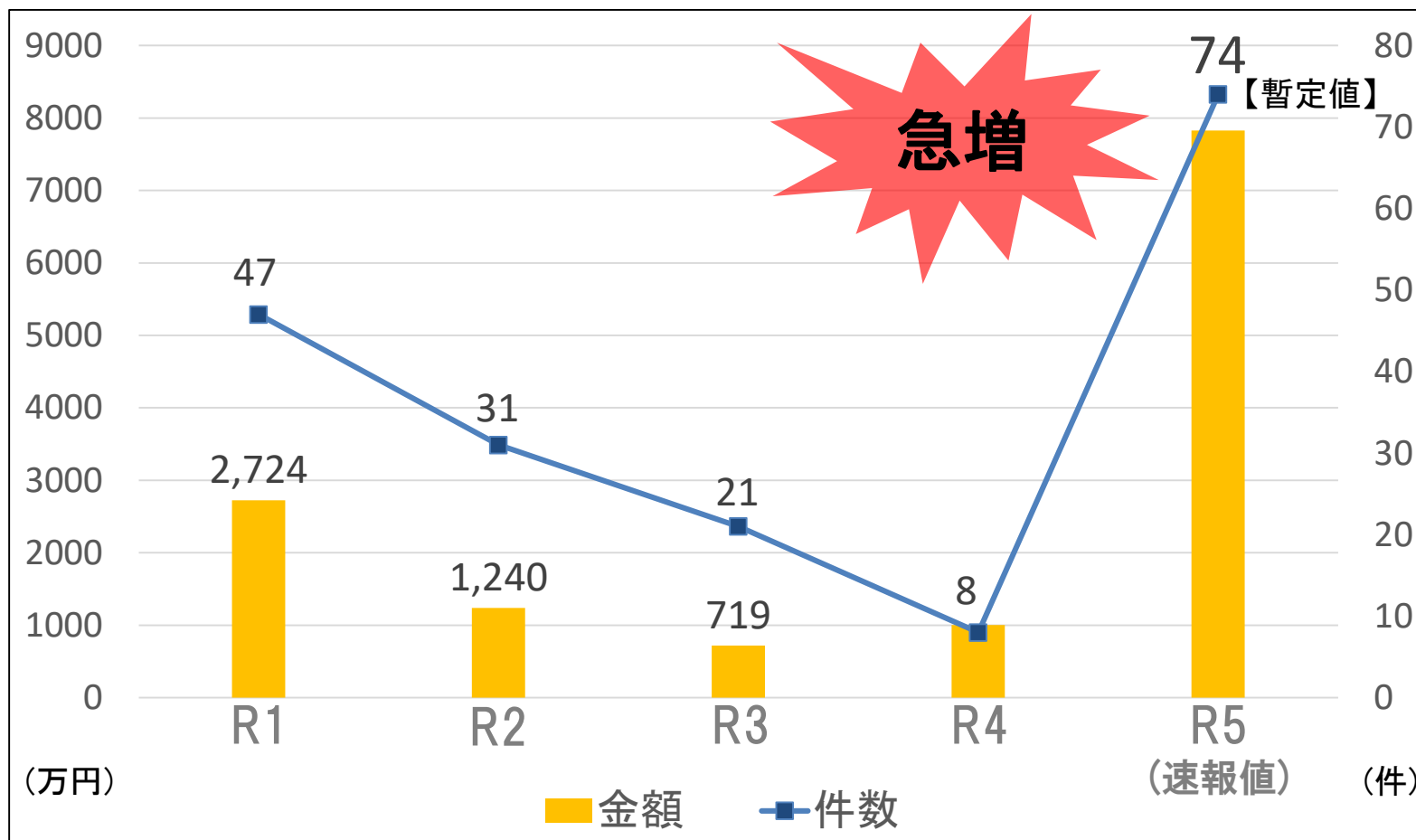
クレジットカード被害に関する相談

受理件数の推移



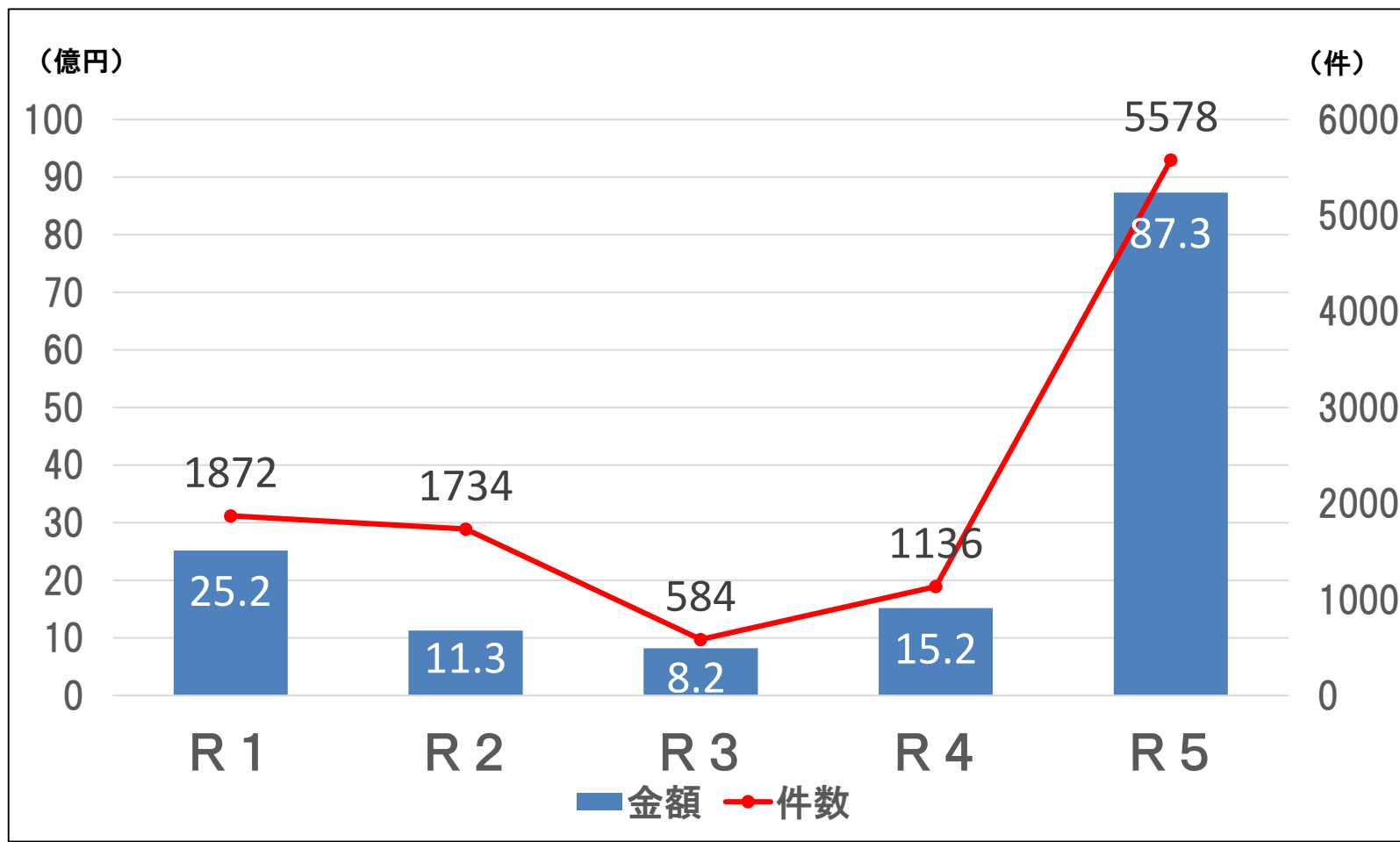
インターネットバンキングの不正送金被害

京都府内の不正送金被害（件数・金額）の推移



インターネットバンキングの不正送金被害

全国の不正送金被害（件数・金額）の推移

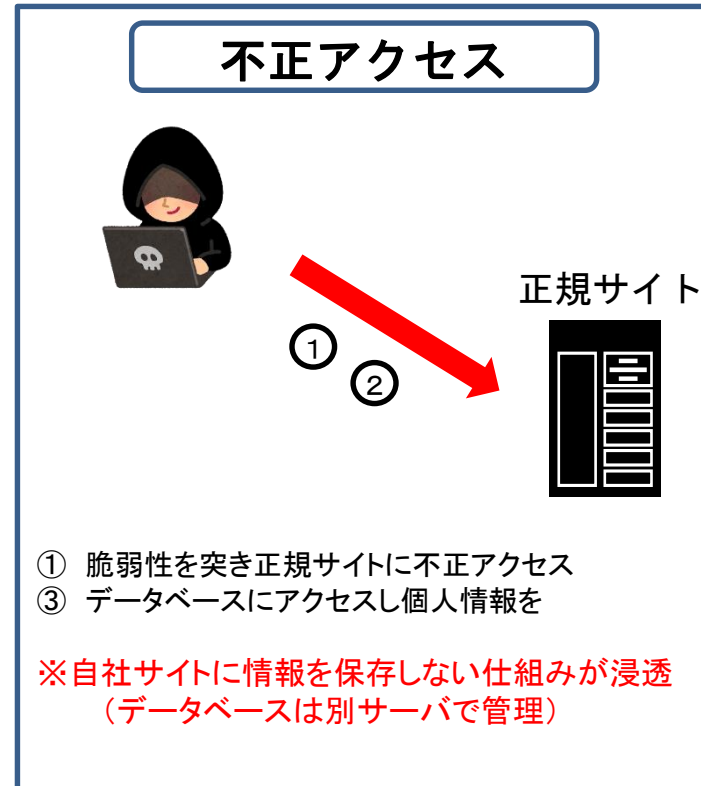
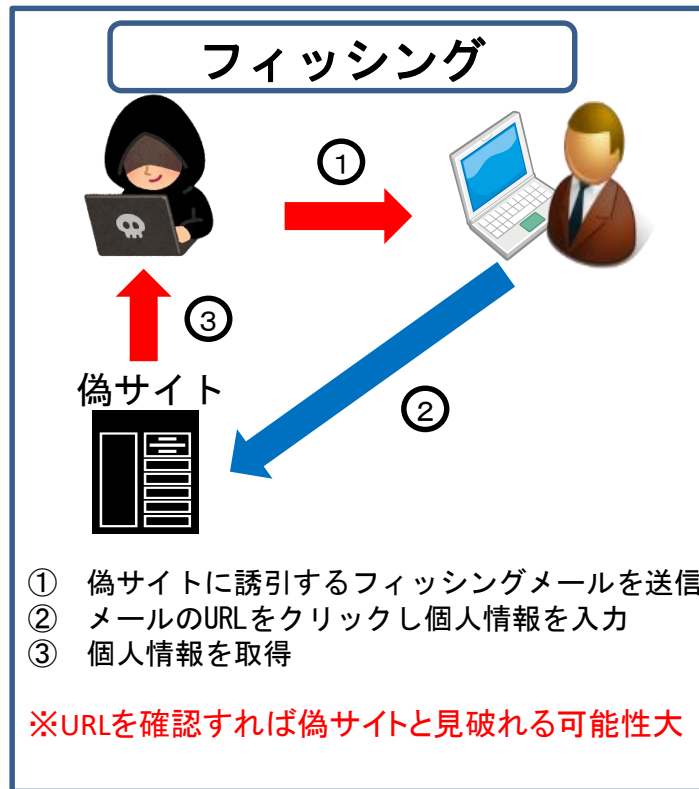


4. 捜査、取締りの状況

カード番号盗用の手口

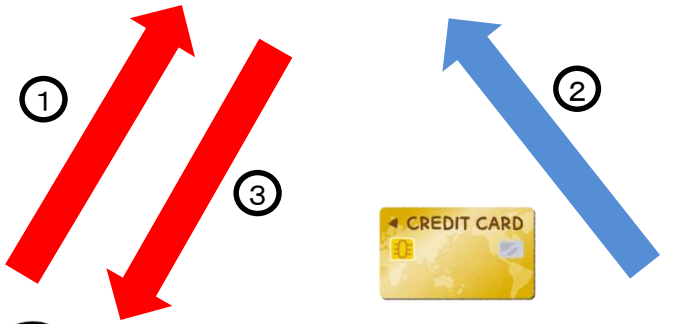
Webスキミングの手口による不正指令電磁的記録供用等事件

従来の攻撃手法



新たな攻撃手法の摘発

正規サイト



- ① 脆弱性を突いて不正プログラムを設置
- ② 被害者が正規サイトに個人情報を入力
- ③ 個人情報を取得

※ 正規サイトが改ざんされているので見極めが困難



Kyoto Prefectural Police

正規サイトで客情報盗む
ウェブスキミング疑い 京都府警初摘発

カード情報入手容疑逮捕
正規サイトに不正プログラム

ウェブスキミング
利用履歴「まめに確認を」

改ざんされた決済ページ 見た目は同じ

ファイナシング
ウェブスキミング

不正プログラムを仕掛ける
1. 不正プログラムを仕掛ける
2. 商品の購入でカード情報を盗む
3. カード情報を不正プログラムで不正収集

カード
ウェブスキミングとは、正規サイトの決済ページに不正プログラムを設置し、顧客がカード情報を入力した際に、不正プログラムが自動的にカード情報を盗み取る手法です。

見極めが困難
正規サイトの決済ページに不正プログラムが設置されているため、被害者は正規サイトの決済ページを利用しているにもかかわらず、カード情報が盗まれていることに気づきにくいという特徴があります。

対策
正規サイトの決済ページを利用する際は、カード情報の入力画面に不正プログラムが設置されているかどうかを確認することが重要です。また、正規サイトの管理者は、定期的にウェブサイトを監査し、不正プログラムの設置を確認することが求められます。

高度な情報技術を悪用した事犯に対する捜査の推進

Webスキミングの手口による不正指令電磁的記録供用等事件

- 積極的なサイバーパトロールの推進
- 新たな攻撃手法に対する挑戦
- 各都道府県警察との連携



官民連携による偽サイト対策の推進

- 官民連携による一致協力した捜査と対策を実現
- 国内企業への注意喚起と捜査協力による海外物流ルートを解明
- 偽サイトおよび偽広告の消滅を確認



5. 被害防止対策の取組



サイバー防犯ボランティアの運用

ネット安心アドバイザーによる情報モラル教育等

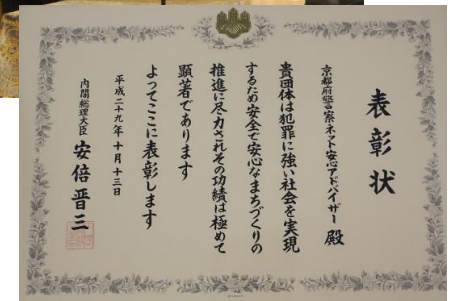
- 平成26年度 運用開始
- 大学教授、IT企業社員、司法書士などを毎年度登録
- 学校、PTA協議会、福祉施設などでのネットトラブル対策講座



令和5年度 23名を登録



講演活動の様様



H29 内閣総理大臣賞受賞

体験型講座（アクティブラーニング）の導入

被害の疑似体験を通じて手口・対処法を習得

- 令和元年度 ～ 運用開始
- 警察の専用タブレット（50台）を使用
- 「SNSトラブル」等5コンテンツによる疑似体験を提供



体験型ネットトラブル対策講座の様様



疑似体験ができる専用タブレット

GIGAスクールと連動した取組

GIGA端末を使用した体験型講座の開始

- 京都府教育委員会等への働き掛けによる共管事業の実現
- 中高生に配備された個々の端末で疑似体験学習が可能
→ 専用タブレットの台数制限の撤廃、同日複数開催が可能！



GIGA端末による体験型講座の様様

GIGAスクールと連動した取組

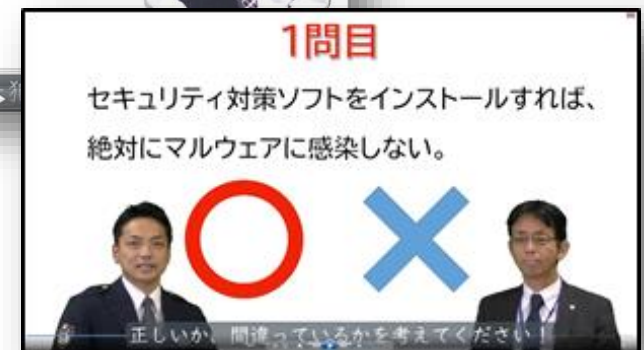
教職員のICT指導力等の向上支援

- 京都府教育委員会との連携強化
- 教職員対象のセミナーの開催や教職員向け啓発動画の制作



府施設での啓発動画の制作風景

Kyoto Prefectural Police



教職員向け啓発動画の1コマ

GIGAスクールと連動した取組

ネット利用が拡大する低年齢層へ情報モラル教育を拡大

- 動画やクイズを盛り込んだわかりやすい啓発資料を活用
- 参観日等、保護者が同伴できる機会を活用



大学生と協働による新一年生に対する情報モラル講座の様様

サイバー防犯ボランティアの運用

高校生サイバー防犯ボランティアによる活動 (府立京都すばる高校)

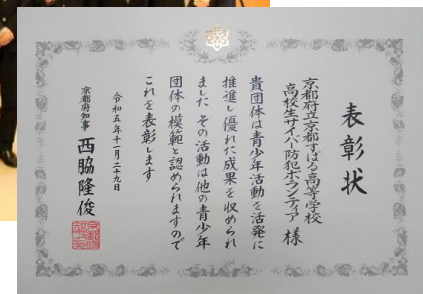
- 平成29年度 運用開始
- 毎年度京都すばる高校生（情報科学科）を登録
- 小学生を対象に情報モラル教室を開催



小学校での情報モラル教室の様様



R 5 京都府知事賞受賞



中小企業に対する情報セキュリティ向上支援

京都中小企業情報セキュリティ支援ネットワークの運用

- 平成27年度 設立
- 経済団体、大学、府・京都市など26機関が参画
- セミナーや情報発信、IT相談を実施



<https://www.ksisnet.kyoto/>



Ksisnetホームページ
～ 相談フォームの設置 ～

Kyoto Prefectural Police



企業向けセミナーの様様

ランサムウェア感染拡大中！！

でも、ランサムウェア対策って、何をすれば良いの？

侵入はVPNやリモートデスクトップから！！

VPN機器の更新等

- 最新のバージョンへの更新 (パッチ等の適用)
- パスワードの変更、適切な管理

リモートデスクトップ対策

- OS、ソフトウェアの更新
- 外部からアクセス可能な端末、ポートの制限
- 利用しない場合の機能オフ

オフラインバックアップもお忘れなく！！

オフラインバックアップ

- 定期的に作成
- 復旧手順の確認

Twitter (京都府警察サイバーセンター公式ツイッター)

本報掲載では、「京都府警察サイバーセンター (@KPP_Cyber)」

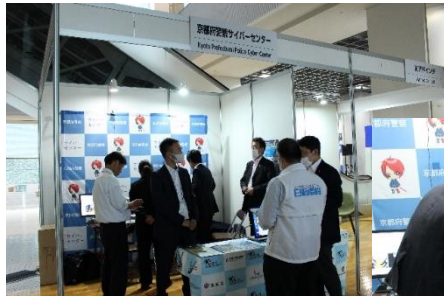
メールマガジンによる
情報発信

中小企業の情報セキュリティ向上支援

スマートシティの取組との連動（京都府商工労働観光部と連携強化）

- KYOTO SMART CITY EXPO 2023に出展（府警初）
- ランサムウェア等感染デモや広報啓発を実施
- サイバー犯罪被害防止講演をLIVE配信

警察ブースの様様



ランサムウェア等感染デモ



被害防止講演の全世界LIVE配信
（AIによる同時通訳）

KYOTO SMART CITY EXPO 2023 京都スマートシティエキスポ
KYOTO FOODTECH EXPO 2023 京都フードテックエキスポ 2023
 あなたの**五感**に響くスマートシティの未来

2023.10/5・6

Global Premier Sponsor: CISCO, DASSAULT SYSTEMES, HESTA OKURA
 Platinum supporter: KPMG, 日本テレネット株式会社
 Gold Supporter: docomo business, MKC, MKCIB-7, ORIONSTAR, 京都銀行, GS YUASA, SHIMADZU, 住友電工, SoftBank, 大成建設, TIS, 日新電機株式会社, MWM, FUJITSU, MITSUFUJI
 Silver supporter: adintel, KATAOKA, 日通通信, SUINTORY, DAIHATSU, 大和証券, Deloitte, TOPPAN, 名護市, nichicon, Panasonic, MITSUBISHI MOTORS, muRata, YAMATO

同業開催: 18th けいはんなビジネスメッセ 2023, ATR オープンハウス 2023, けいはんな 防災フェア 2023

主催: 京都スマートシティエキスポ運営協議会
 後援: 経済産業省、国土交通省、農林省、デジタル庁、公益社団法人日本商工会議、全商連、全農、全和村会、日本商工会議、公益社団法人日本経済連合会、一般社団法人京都経済同友会、独立行政法人日本貿易振興機構大東支所、独立行政法人都市再生機構西日本支所



Kyoto Prefectural Police

京都私立病院協会との連携による訓練等の実施

- 府内27施設（病院）、約40名が参加
- サイバー犯罪の手口や対策に関する講演を実施
- ボードゲーム形式の机上訓練を実施



府警担当者等による講演の様様



机上訓練の様様

サイバーテロ対策に関する取組

京都府サイバーテロ対策連絡会の運用

- 平成22年度 設立
- 重要インフラ事業者等21事業者が参画
- 個別訪問や総会における情報共有、セミナー等を実施
- 機器の脆弱性情報等に関する注意喚起を実施



民間事業者によるセミナー



連絡会総会の模様

京都府サイバー攻撃対策通信 第87号
令和4年のサイバー情勢について

警察庁は3月16日、サイバー空間の脅威の情勢を示す指標、事例等を紹介する広報資料「令和4年におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢等について」を公表しました。

令和4年中のサイバー攻撃事例

- 複数の化学企業におけるマルウェア感染（1月）
- 大手システム事業者等に対する不正アクセス（5月）
- 政府機関や国内企業等の運営する複数のウェブサイトの閲覧障害（9月） 等

警察における取組

- サイバー事業者への対応能力の強化、国内産と連携した脅威への対応等を推進する観点から、令和4年4月に警察庁にサイバー警察局、関東管区警察局にサイバー特別捜査隊を設置
- 重要インフラ事業者等に対する注意喚起を実施
- 重要インフラ事業者等との共同対応訓練を実施（※）
- ※サイバー攻撃事象の発生を想定した訓練（標的型メールを題材とした訓練や警察との連携を確保するための情報漏洩訓練等）を継続的に実施し、警察との連携強化や事業者等のサイバー攻撃に対する対応能力の向上を図っています。
- 北朝鮮当局の下部組織「ワザルス」によるものとみられるサイバー攻撃に対し、金融庁及び防衛サイバーセキュリティセンター（NISC）と連携して注意喚起を実施
- 国内の学術関係者、シンクタンク研究員等に対して、一定の共通する不正プログラムを実行させ、情報窃取を試みるサイバー攻撃が多数確認されたことを受け、注意喚起を実施
- インターネットバンキングに係る不正送金事象の発生を受け、金融庁と連携し、一社団法全国銀行協会等に対して、フィッシング対策の強化を要請

ランサムウェア被害件数と被害総額

被害種別	件数
個人向け	21
中小企業向け	61
大企業向け	85
公共機関向け	114
その他	116

令和4年10月1日～9月30日

被害総額	件数
100万円未満	118 (11%)
100万円～1000万円未満	79 (9%)
1000万円～1億円未満	102 (11%)
1億円～10億円未満	10 (1%)
10億円以上	1 (1%)

令和4年に都道府県警察から警察庁に報告があった件数は230件あり、特報として2意功等、増え被害による社会的影響が大きいと見られます。

テレワーク等に利用される機器等の古い機能や強度の弱い認証情報等を利用して侵入したと考えられるものが多くを占めています。

異常を検知すれば、警察へ速報をお願いします

京都府警察サイバー攻撃対策課
電話：075-451-9111（内線 5601、5605）

千年を守る 未来を創る



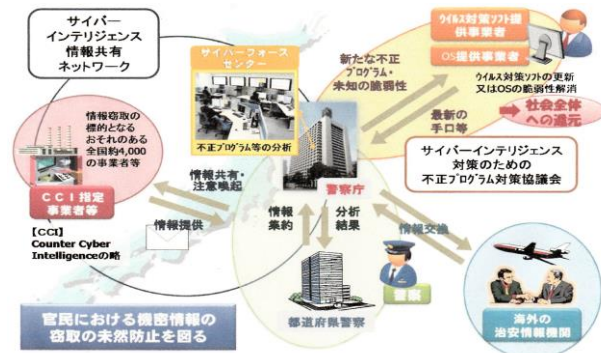
Kyoto Prefectural Police

メール等による情報発信

サイバーインテリジェンス対策に関する取組

サイバーインテリジェンス情報共有ネットワークの運用

- サイバー攻撃に関する情報を警察庁に集約
- 事業者から提供された情報を分析
- 分析結果を事業者に提供し注意喚起



京都府サイバー攻撃対策通信 第 8 2 号
R 0 4 . 0 4 . 2 8

Emotetの新手口 (ショートカットファイル)

本年4月25日頃から、Emotetの新たな手法としてショートカットファイル(LNKファイル)を使用した攻撃が確認されており、ショートカットファイルをダブルクリックなどで開くとEmotetに感染するものです。ショートカットファイルは、**アイコンが文書ファイルのように偽装されている**Windowsの標準設定では拡張子が表示されないなどといった特徴から、見分けが付きにくい点に注意してください。

【ショートカットファイルを活用する攻撃メールの例】
(添付ファイルに直接添付) (パスワード付ZIPファイルで添付)

【対策】
メールでショートカットファイルを授受するような業務要件がある場合、Emotetに限らず同等の攻撃への対策となるため、メールサーバなどで次の設定を検討して下さい。
○ ショートカットファイル(拡張子LNK)が添付されたメールをブロック
○ ショートカットファイル(拡張子LNK)が含まれているZIPファイル添付のメールをブロック (ZIPファイルに格納されたファイルの拡張子を確認可能な場合)
※ Outlookなど一部メールソフトでは、ショートカットファイルを含む一部の危険なファイル形式が添付ファイルである場合、無効化措置が講じられます。

【出典】IPA [Emotetと呼ばれるウイルスへの感染を阻むメールについて] (2022年04月26日更新)
URL: <https://www.ipa.go.jp/security/announce/20191202.html>

京都府警察サイバー攻撃対策課
TEL: 075-451-9111 (内線5601~5603, 5605)

千年を守る 未来を創る

サイバーインテリジェンス情報共有ネットワーク

Kyoto Prefectural Police



サイバー攻撃対策に関する取組

重要インフラ事業者等とのサイバー共同対処訓練

- サイバー攻撃事案発生時の共同対処訓練を実施
- 標的型メール訓練、現場臨場訓練など
- 連絡通報、体制確立、証拠保全などの措置を確認



共同対処訓練の様様（被害の認知）



共同対処訓練の様様（状況の聴取）

みやこC3プロジェクトの開催

- サイバー犯罪の捜査及び被害防止対策を効率的に行うことが可能なツール等の開発に向けた研究会（府内大学教授、IT企業など）
- 産学公連携した取組



6. 人的・物的基盤の強化



部内サイバー人材の育成

サイバー部門を牽引する人材の育成に向けた取組

- サイバー捜査官研修制度 ～ 平成26年度開始
- 各部門から捜査員をサイバー対策本部に受け入れ研修
- 研修の一次目標はハイレベルな国家試験の合格



サイバー捜査官研修生の指定

Kyoto Prefectural Police



講義、捜査実習の様様

部内サイバー人材の育成

府警全体の対処能力の底上げに向けた取組

- 採用時、専科入校時等の機会毎にサイバー教養を実施
- ロールプレイング形式による実戦的教養を実施
- 幹部向け「サイバー人材育成の重要性」に関する教養を実施



ロールプレイング教養の様様

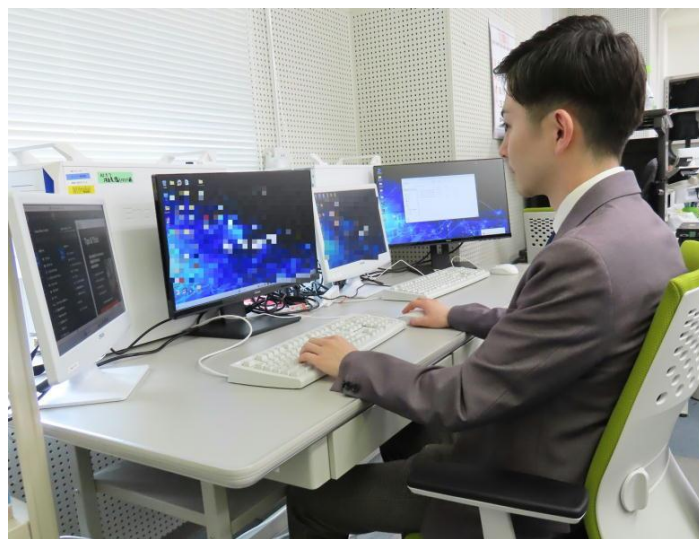


部外講師を招聘しての幹部教養の様様

高度なサイバー人材の確保

民間企業等からの任期付採用の開始

- 民間企業からの任期付職員を採用 令和6年度
- 将来的には情報系の特別採用を導入 令和8年度採用予定

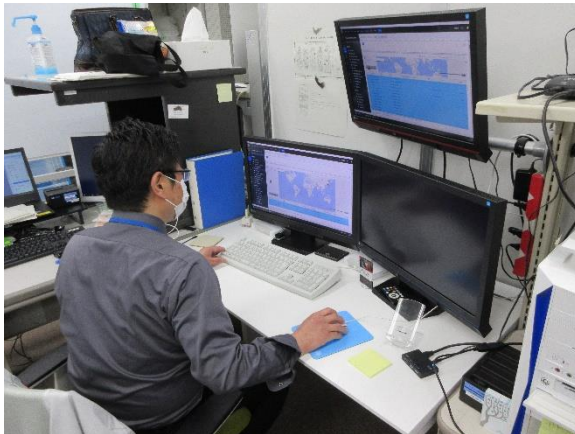


民間企業からの任期付職員
サイバー戦略指導専門官（警部補）

解析能力の高度化による事件対処能力の強化

技術支援系の業務移管、機動解析係の新設 (R05.3~)

- 捜査と支援を一体的に運用できる体制の確保
- 高度な技術に基いた全捜査部門への捜査支援
- スピード感のあるインシデント対応の実現



解析能力の高度化による事件対処能力の強化

デジタルフォレンジック用資機材の充実強化

- 高度な解析資機材の導入による客観的証拠の確保
- 初動の強化に向けた現場支援用解析資機材の増強
- 情報通信部情報技術解析課との連携



ご清聴ありがとうございました

X(旧Twitter)
フォロー・いいね
お願いします



@KPP_cyber

京都府警察サイバー対策本部



Kyoto Prefectural Police

サイバー対策本部公式SNS